

教育現場で相次ぐ不祥事、 スクール・コンプライアンスの確立を！

WAVE

Shingo Amamiya Narita City Report

抱きしめる、という言葉。



しんごちゃん、
今回の一般質問は
何を取り上げたの？

登壇41回目の今回は、
「教育現場の不祥事根絶」
について取り上げました。

不祥事…。
厳しい内容だったんだね。

はい。実は千葉県教育行政は不祥事続きで、
教職員や児童生徒へのわいせつ行為や、
酒気帯び運転、危険ドラッグ、個人情報
紛失など反社会行為によって懲戒処分を
受けた件数は、すでに**昨年の倍**のペースで
推移しているんです。

えええ！？
増加傾向なの？
そして、教生子にも…
ひどい！

過日、成田市で発生した不祥事を受けて、
県は「わいせつ・セクハラの実態調査を
年1回→3回へ。」市は、「全校での外部講
師を招聘した研修会の実施」をしました。

それだけのなの？

もちろん、上級職員からの訓示も発せられたよう
ですが、紙の回覧であり精神論にとどまります。
研修も否定はしません、毎月開催される職員会
議、モラールアップ委員会の研修、外部講師研修
など、不祥事に関する同じような研修が多く、
逆に教職員が研修に追われる事態にならないか
憂慮しています。

研修・研修、研修だと疲れちゃうもんね。
同じような内容だったら
まとめたらいいのに。

そうですね。研修会は、実施した事実、参加者の
把握はできますが、その効果は、**一向に減少傾向
の見えない不祥事の発生実態**がそれを証明して
います。
市民の信頼を回復していくためには、**職員一人
ひとりが高度の行為規範を求められていること
を強く自覚する必要がある**と思います。

学校は、子どもを育てつつ、
教員も育てなければならぬのね。

おっしゃる通りです。
ひとりの不祥事は、日ごろ真剣に教育に取り組
んでいる他の教職員への信頼さえも蝕んでいき
ます。市教育委員会が中心となり、一日もはやい
「**スクール・コンプライアンス**」を確立させるよ
う、今後も求めていきます。

また、これを対岸の火事とせず、昨今報道される
議会議員の政務活動費の取り扱いを始めとする
立ち居振る舞いについても律してまいります。

わたし自身も小学生の子を持つ親として看過できないのが「**子どもの自殺**」です。警察庁の統計によると、**昨年320人の小中高生が自殺した**ということです。その内訳は、小学生が12人、中学生93人、高校生215人です。(男女比2:1)この統計資料に接するまで、子どもの自殺要因は「いじめ」が主要原因だと思込んでいましたが、結果は意外なものでした。**自殺の要因**は、学業不振など**学校問題36.3%**(いじめ1.9%)、親子関係の不和など**家庭問題23.4%**、うつ病など**健康問題19.7%**と多岐にわたります。
また、小中学生では「学業不振」「家族の叱責」「友人との不和」の順で、生活の中心の場が家庭であることがわかります。また、**自殺原因の「入試の悩み」**の比重が、**高校生や大学生よりも小中学生の方が大きい**ことに驚きました。年少の児童には、**過酷な受験勉強は心身に大きな負担となること**の証左であり、**子どもが望まない早期受験の強制**は児童虐待に相当するのかもしれない。
「子に過ぎたる宝なし」です。こどもが親との関係に悩み、苦しみ、そして死を選ぶ、などということは絶対あってはなりません。子どもとの触れ合いをもっと深め、絆を確かなものにするためにどんなに忙しくても話し合う時間を作り、叱った後は抱きしめて、「あなたは わたしの 宝物だよ」と、言ってあげてください。照れくさくて敬遠してしまいがちな言葉ですが、愛情を言葉で表現することも大事なことで感じます。

成田市議会議員 **雨宮しんご**

成田市場の 移転再整備に 多額の投資！？

移転再整備に至る背景

平成23年度に実施した耐震診断で、耐震基準に満たないことが判明し建替えの必要性が生じました。低迷する市場再生に向けた検討が同時に行われ、国が進める国家戦略特区の「市場の輸出拠点化」に活路を見出し、昨年5月に空港隣接地である元花植木センター跡地への移転が決まりました。9月定例会議において、その事業内容などが明らかになってきました。

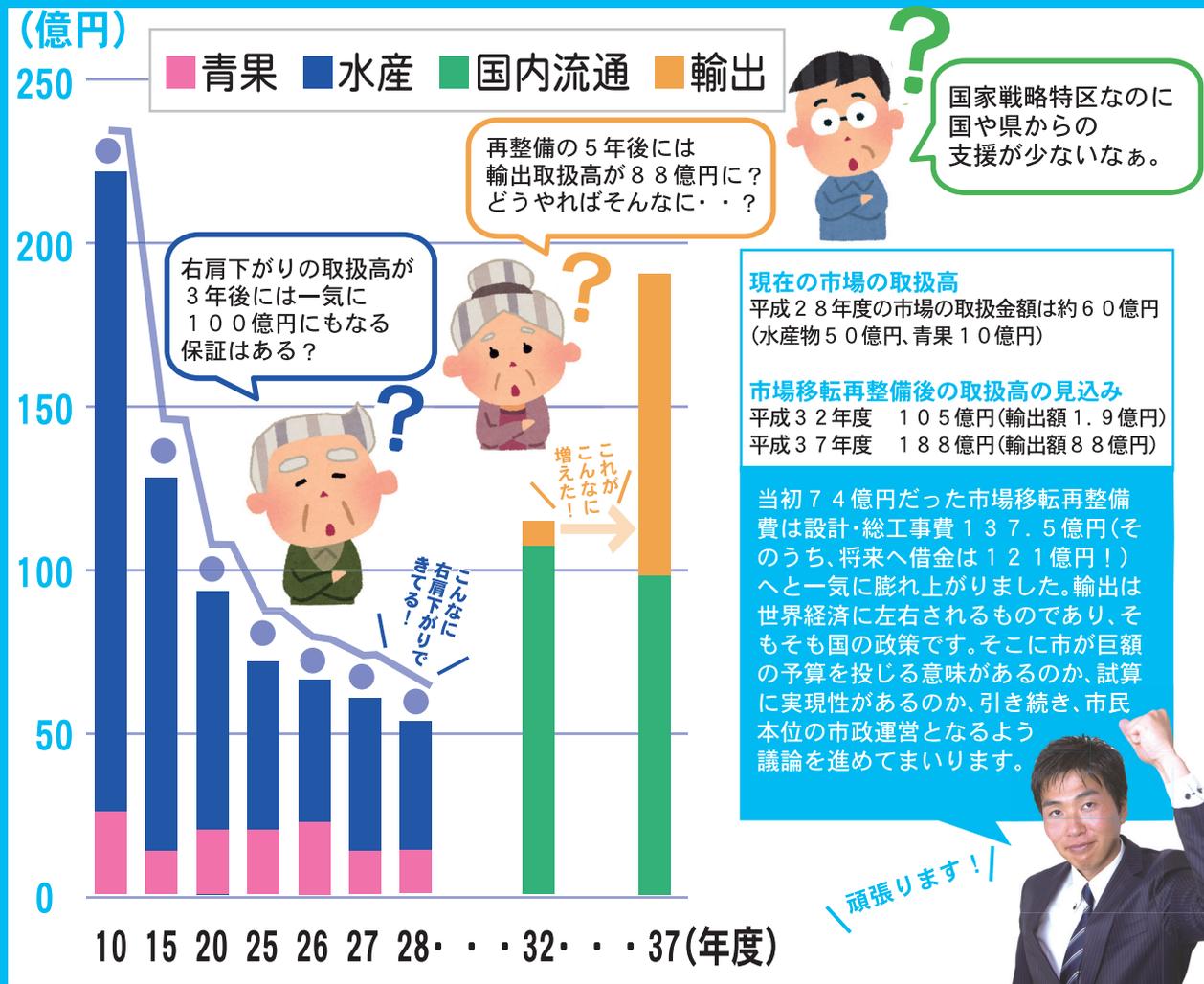
土地
3.2億円
元千葉県花植木センター
(敷地面積約9.5万㎡)

設計・工事費
137.5億円

運営費
71億4千万円

試算表によると2020年の開場と同時に全テナントに事業者が張り付き、30年間空きもなく市場使用料も入り、輸出拠点化により計画通りに取扱高が増え、上手くいったとしても、71億円の一般会計からの繰り出し分を回収できず、赤字となる計算です。

再整備後の市場取扱高の見込み



子どもの 貧困対策が 前進！



これまで、**子どもの貧困、特に児童虐待の要因**は、経済的不安定、精神的不安定、子どもの発育の問題など様々な要因があることから、教育と福祉の連携によるサポートの充実を求めてきましたが、このほど**一歩前進**しました！

市は、保護者の悩みに寄り添い適切な支援を行うために、**家庭児童相談員および母子・父子自立支援員の時間延長**がなされました。また、虐待の恐れやそのリスクを抱える家庭に対し実施している、**保育士の養育支援訪問事業の日数の増加**も図られています！

就学援助制度についても「新入学児童生徒学用品費」が小学校で20,470円から**40,600円**に、中学校では23,550円から**47,400円**に増額しました。

さらに、平成30年度の新入学児童生徒からは、入学する年度の開始前に「**入学準備学用品費**」を支給できるように制度を改め、ランドセルや制服の購入などで実際に援助を必要とする時期に支給できるようになります！

スポーツツーリズム 推進戦略が 策定されました！

2020年の東京オリンピック・パラリンピックを好機とし、**スポーツツーリズム(スポーツ資源を活かした誘客、観光振興)**推進戦略が策定されました。今後、大会誘致やスポーツイベントの開催などスポーツ興行を通じて成田のイメージアップを目指します。

その一環として、**中台運動公園の各施設が老朽化に伴い改修**されることになりました。今後活用される市民の皆様にとってもより快適で利便性の高い施設となるよう推進してまいります。



中台運動公園	内容	閉鎖期間
体育館	冷房設備の設置！！	平成30年2月～6月
陸上競技場	観覧席 芝生張替 トラック・フィールド部分	平成29年11月～翌3月
プール	50mプール(1.3m→2mへ) 管理棟建替え	平成31年度